

2027年度学部外国人留学生入学試験 日本留学試験利用科目、

英語能力を証明する書類、学部実施独自試験一覧

【Ⅰ期入試】

	日本留学試験利用科目							英語能力を 証明する書類	学部独自試験	
	日本語	総合科目	数学		理科				小論文	面接または 口頭試問
			コース1	コース2	物理	化学	生物			
【第1年次】										
神学部	○	○						○		○
文学部	○	○						○		○ 注)1
社会学部	○	○						○		
法学部	○	○						○		○
経済学部	○		○ (いずれか1科目選択)					○		○
商学部	○	○						○		○
政策学部	○	○						○		
文化情報学部	○		○ (いずれか1科目選択)					○		○
理工学部 注)2	○			○	○	○		○		
理工学部 注)3	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○		
生命医科学部 (医工学科・生命システム学科)	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○		
生命医科学部 (医情報学科)	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○		○
スポーツ健康科学部	○		○ (いずれか1科目選択)					○		
心理学部	○	○						○	○	○
グローバル・コミュニケーション学部 (日本語コース)	○	○						○	○	○
グローバル地域文化学部	○	○						○		○ 注)4

■日本留学試験について

- ・日本留学試験の出題言語は、全学部とも日本語を指定します。
- ・次のいずれかの試験において各学部が指定する科目を受験する必要があります。
 - (1) 2024年度第2回(11月実施)
 - (2) 2025年度第1回(6月実施)
 - (3) 2025年度第2回(11月実施)
 - (4) 2026年度第1回(6月実施)

■英語能力を証明する書類について

- ・英語能力を証明する書類は、TOEFL iBT®テスト、TOEIC®LISTENING AND READING テスト、IELTS アカデミック・モジュール (IELTS コンピューター版、IELTS for UKVI を含む) のいずれかのスコアを対象とします。
- ・スコアの有効期間はテスト日より2年間とします(2024年10月11日以降に実施されたもの)。
 - ※1: 英語を母語とする者または英語が公用語となっている国・地域に居住する者が、通常の課程による直近6年間の学校教育を英語で受けた場合、スコアカードの提出を免除する場合があります。詳細は2026年5月中旬に公開予定の2027年度学部外国人留学生入学試験要項で確認してください。
 - ※2: TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみを活用します(My Best™スコアは活用しません)。
 - ※3: TOEFL iBT® Home Edition (TOEFL iBT® Special Home Edition)で取得したスコアは対象としません。
 - ※4: TOEFL ITP®テスト、TOEIC®LISTENING AND READINGテスト(IP) は対象としません。
 - ※5: IELTSオンライン版は対象としません。
 - ※6: IELTS One Skill Retakeで取得したスコアは利用できません。

- 注) 1** 文学部英文学科の口頭試問については、日本語および英語で行います。文学部文化史学科の口頭試問については、入学後のカリキュラムを踏まえ、日本文化史コース、西洋・東洋文化史コースのいずれを希望するかを確認した上で、質問します。文学部国文学科の口頭試問については、当日配付する日本語の文章の音読、およびその内容についての質疑応答を含みます。
- 注) 2** 理工学部のうち、電気工学科、電子工学科、機械システム工学科、機械理工学科は、理科の選択科目について、物理と化学の2科目を指定します。
- 注) 3** 理工学部のうち、インテリジェント情報工学科、情報システムデザイン学科、機能分子・生命化学科、化学システム創成工学科、環境システム学科、数理システム学科は理科の選択科目について、物理、化学、生物のうち、いずれか2科目を選択してください。
- 注) 4** グローバル地域文化学部の口頭試問について、質問は日本語で行います。英語での質問を加えることがあります。

【Ⅱ期入試】

	日本留学試験利用科目							英語能力を 証明する書類	学部独自試験	
	日本語	総合科目	数学		理科				小論文	面接または 口頭試問
			コースⅠ	コースⅡ	物理	化学	生物			
【第Ⅰ年次】										
神学部	○	○						○		○
文学部	○	○						○		○ 注)Ⅰ
社会学部	○	○						○		
法学部	○	○						○		○
経済学部	○		○ (いずれかⅠ科目選択)					○		
商学部	○	○						○		
政策学部	○	○						○		
文化情報学部	○		○ (いずれかⅠ科目選択)					○		○
理工学部 注)2	○			○	○	○		○		
理工学部 注)3	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○		
生命医科学部 (医工学科・ 医生命システム学科)	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○		
生命医科学部 (医情報学 科)	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○		○
スポーツ 健康科学部	○		○ (いずれかⅠ科目選択)					○		
心理学部	○	○						○	○	○
グローバル・ コミュニケーション学 部 (日本語コース)	○	○						○	○	○
グローバル 地域文化学部	○	○						○		○ 注)4

■日本留学試験について

- ・日本留学試験の出題言語は、全学部とも日本語を指定します。
- ・次のいずれかの試験において各学部が指定する科目を受験する必要があります。
 - (1) 2025年度第1回(6月実施) (2) 2025年度第2回(11月実施)
 - (3) 2026年度第1回(6月実施) (4) 2026年度第2回(11月実施)

■英語能力を証明する書類について

- ・英語能力を証明する書類は、TOEFL iBT®テスト、TOEIC®LISTENING AND READING テスト、IELTS アカデミック・モジュール (IELTS コンピューター版、IELTS for UKVI を含む) のいずれかのスコアを対象とします。
- ・スコアの有効期間はテスト日より2年間とします(2025年1月10日以降に実施されたもの)。
 - ※1: 英語を母語とする者または英語が公用語となっている国・地域に居住する者が、通常の課程による直近6年間の学校教育を英語で受けた場合、スコアの提出を免除する場合があります。詳細は2026年5月中旬に公開予定の2027年度学部外国人留学生入学試験要項で確認してください。
 - ※2: TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみを活用します(My Best™スコアは活用しません)。
 - ※3: TOEFL iBT® Home Edition (TOEFL iBT® Special Home Edition)で取得したスコアは対象としません。
 - ※4: TOEFL ITP®テスト、TOEIC®LISTENING AND READINGテスト(IP)は対象としません。
 - ※5: IELTSオンライン版は対象としません。
 - ※6: IELTS One Skill Retakeで取得したスコアは利用できません。

- 注)1 文学部英文学科の口頭試問については、日本語および英語で行います。文学部文化史学科の口頭試問については、入学後のカリキュラムを踏まえ、日本文化史コース、西洋・東洋文化史コースのいずれを希望するかを確認した上で、質問します。文学部国文学科の口頭試問については、当日配付する日本語の文章の音読、およびその内容についての質疑応答を含みます。
- 注)2 理工学部のうち、電気工学科、電子工学科、機械システム工学科、機械理工学科は、理科の選択科目について、物理と化学の2科目を指定します。
- 注)3 理工学部のうち、インテリジェント情報工学科、情報システムデザイン学科、機能分子・生命化学科、化学システム創成工学科、環境システム学科、数理システム学科は理科の選択科目について、物理、化学、生物のうち、いずれか2科目を選択してください。
- 注)4 グローバル地域文化学部の口頭試問について、質問は日本語で行います。英語での質問を加えることがあります。

【注意】出願の際は、必ず2026年5月中旬に公開予定の2027年度学部外国人留学生入学試験要項(I期入試・II期入試)を参照してください。

現在は以下のURLで2026年度学部外国人留学生入学試験要項を参照いただけます。

https://intad.doshisha.ac.jp/intad/japanese_program/guide_entrance_exam.html

※TOEFL、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。